

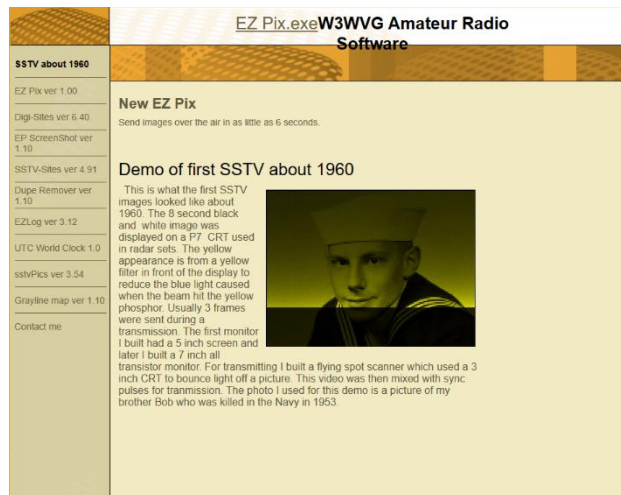
Digi Site (デジサイト) 使用体験メモ

Shu JA3GQJ

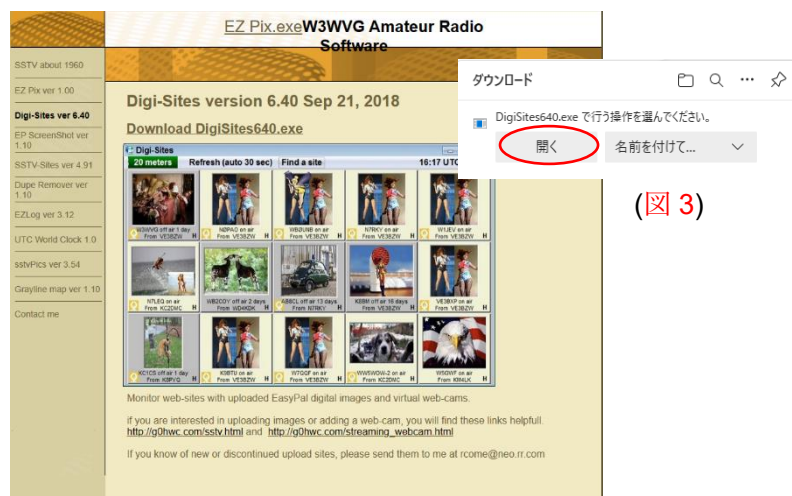
Digi Site を利用するに当たっては、レンタルの FTP サーバーを持つことが前提となる。
FTP サーバーについては「画像通信に必要な FTP サーバーについて」を参照

ソフトのインストールと設定

ソフトは <https://w3wvg.com> のページ(図 1)を開いて左のリストから DigiSites640.exe を選択 → ページが変わる(図 2) → Download DigiSites640.exe をクリック → ページの右上に「開く」と「名前を付けて・・・」の二つのボタンがある小さな画面(図 3)がポップアップする → 「開く」をクリック → ※1



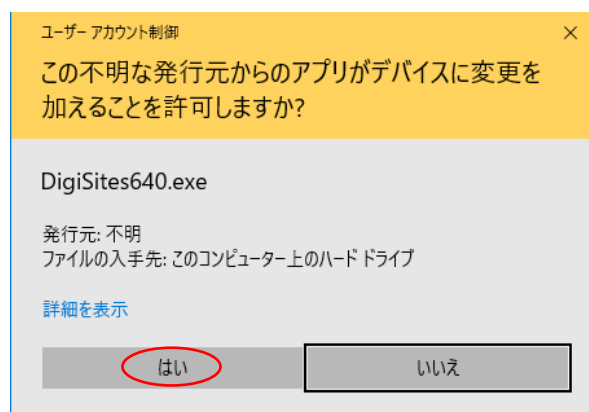
(図 1)



(図 3)

(図 2)

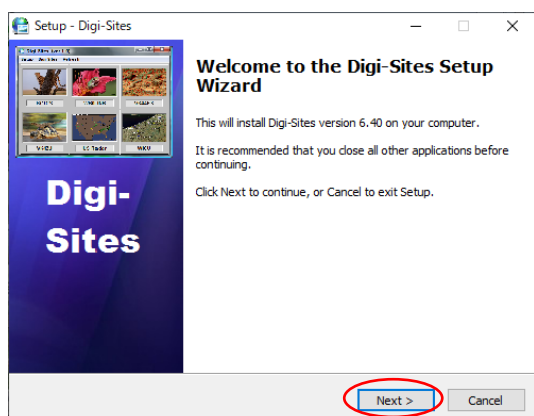
※1 → 図4の画面がポップアップ → 「はい」をクリック → ※2



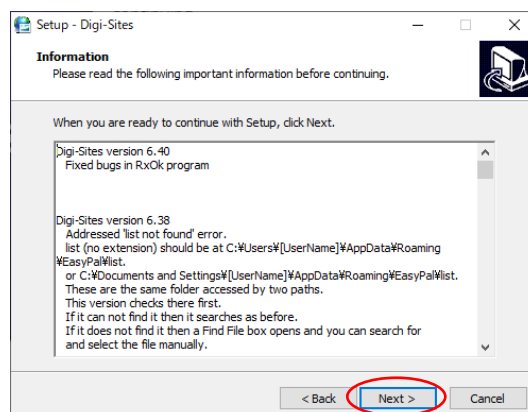
(図4)

※2 → 以後「図5」から「図13」迄の画面の順序で、赤枠で囲ったボタンをクリックしていけばインストールが出来る。

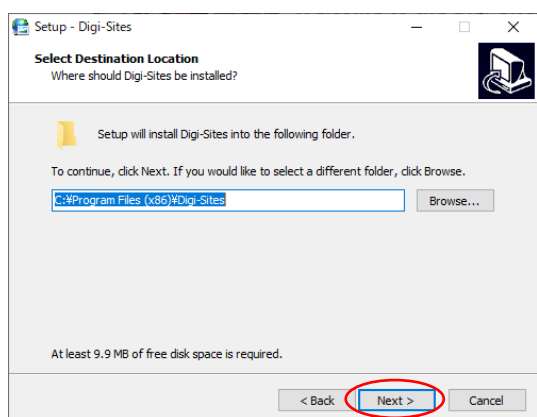
(ダウンロードはしないのでファイルは保存されない)



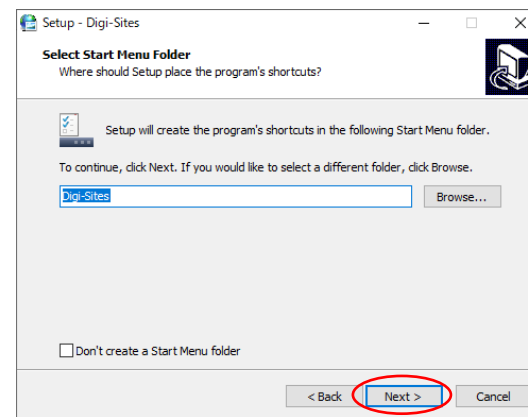
(図5)



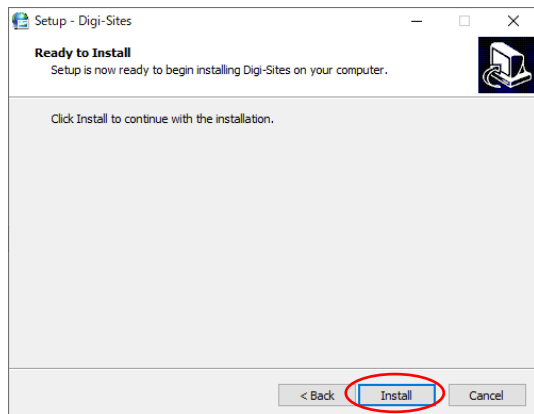
(図6)



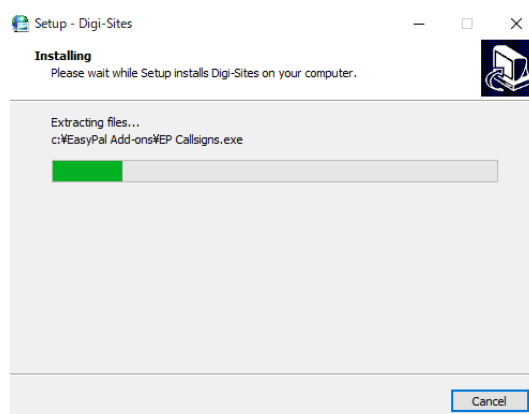
(図7)



(図8)

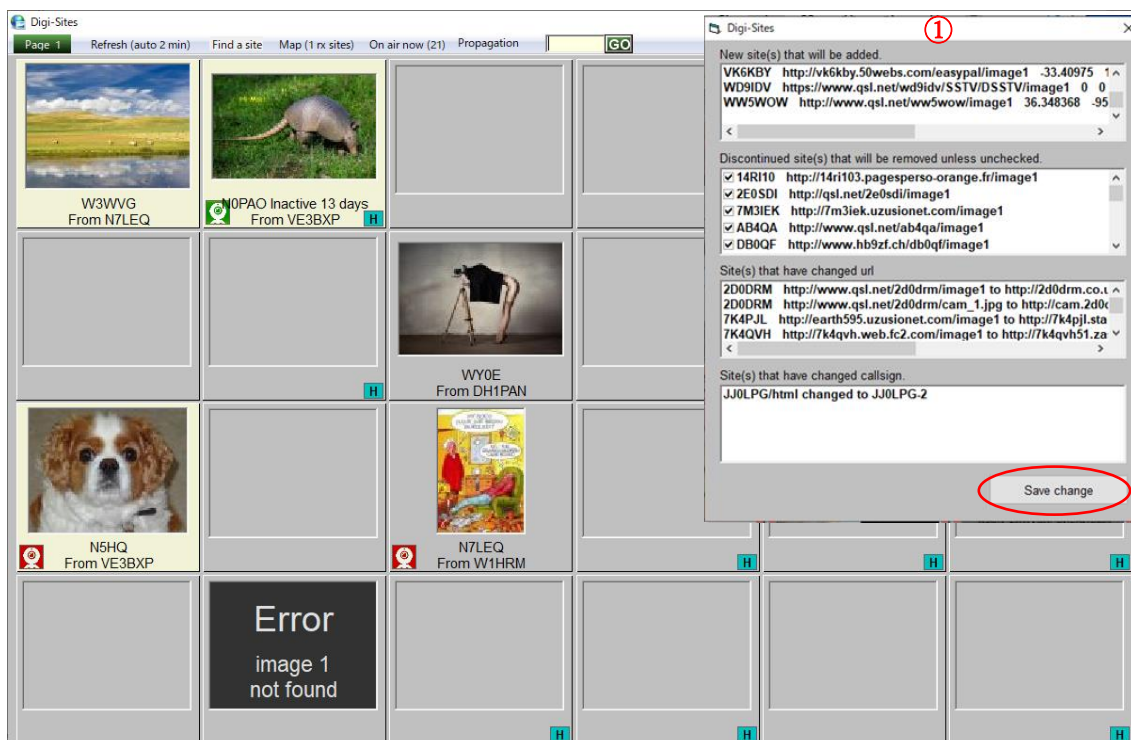


(図 9)



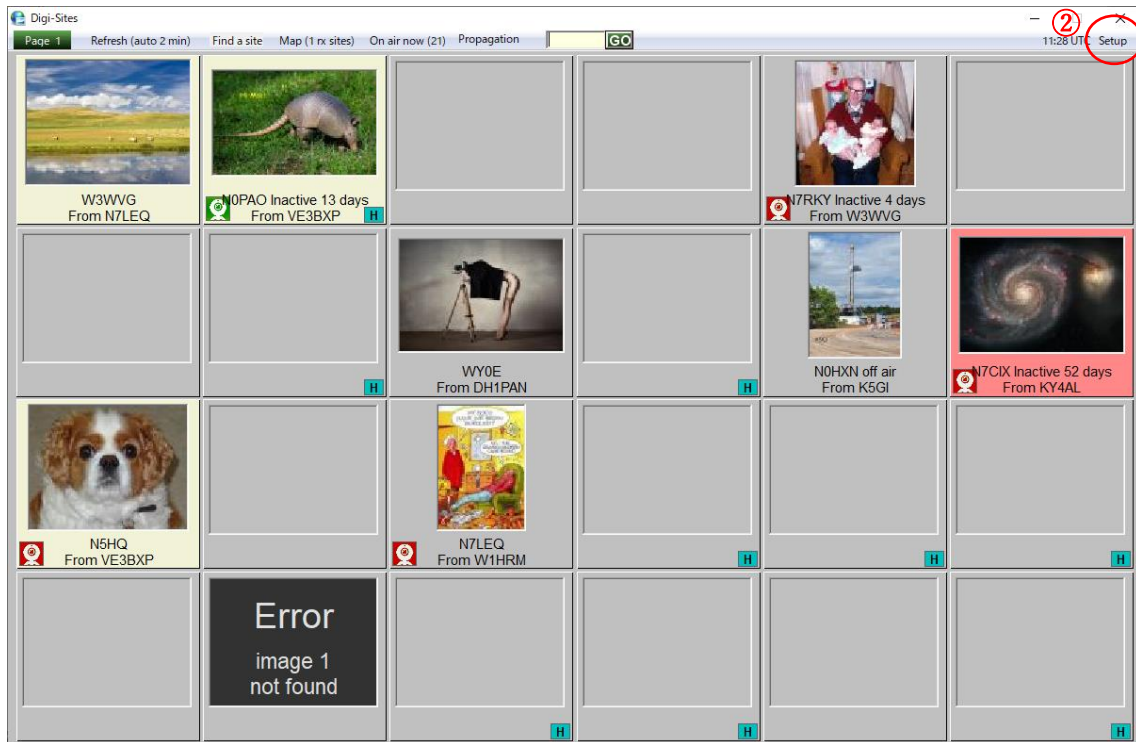
(図 10)

Installing のプログレスバー (図 10) が右端に来る → インストール終了 → 図 11 の画面に変わる → 右側に表示されているリスト①の「Save Change」ボタンをクリック → ※1



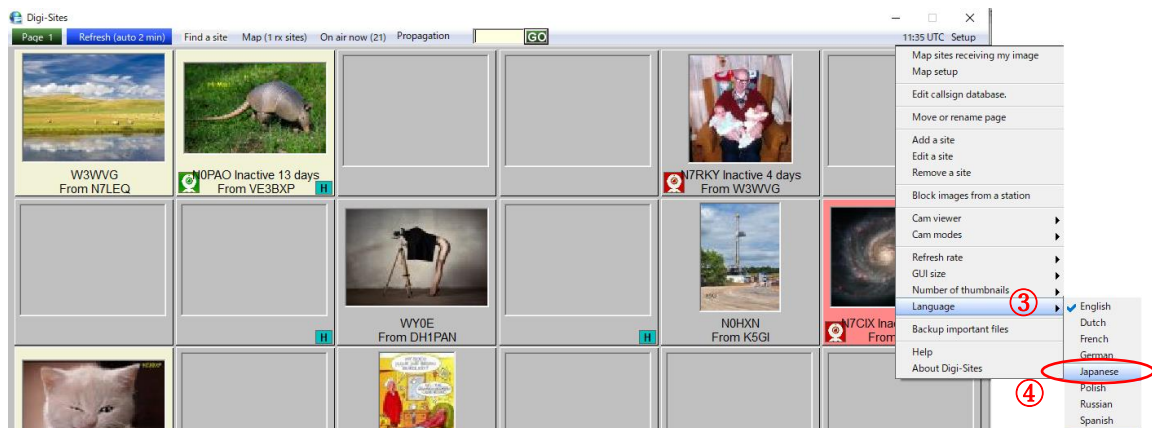
(図 11)

※1 → 図 12 の画面になる → 右上の「Setup」②をクリック → ※2



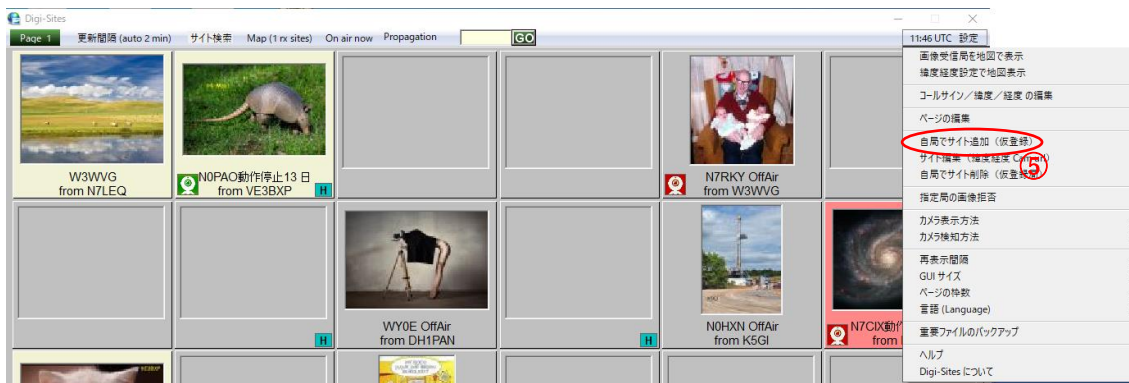
(図 12)

※2 → 英語のリストが表示される (図 13) → 下から 4 行目の「Language」③を選ぶ → 更に右のリストから「Japanese」④を選ぶ → ※3



(図 13)

※3 → 英語のリストが日本語に変わる(図 14) → ※4



(図 14)

仮登録

※4 → 図 14 の日本語リストから「自局でサイト追加 (仮登録)」⑤を選ぶ → 図 15 の画面がポップアップ → 自分のコールサイン、無料のレンタル FTP サーバーのプロバイダーから入手した URL (<http://radiotkt.html.xdomain.jp/image/image1>) 及び緯度と経度を十進数で入力 → 「追加」ボタンをクリック → 仮登録終了。

- ・「Cam Url」を使用しないので URL の入力はない。
- ・「緯度、経度」は 10 進数で入力するように指定されている。
- ・QRZ.COM のデータを利用して入力できるようだが私は手入力で東経と北緯をした。
- ・西経と南緯で入力する場合は数字の前にマイナス記号を付けるようにとの説明がある。
- ・また原文にはないが自分の位置を表示したくない場合は空白でよい。

(図 15)

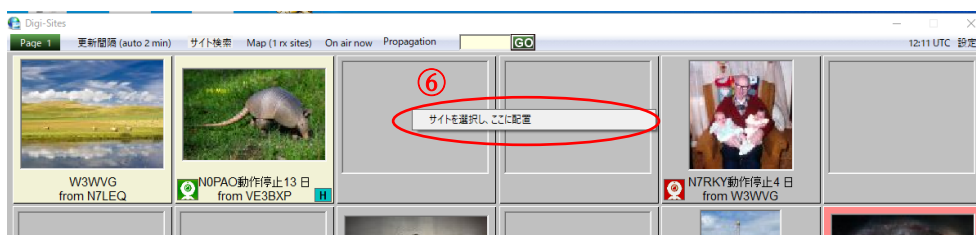
入力する URL について

入力する URL の「image」は無料のレンタル FTP サーバーに作った受信画像保存用のフォルダーの名前で、Url の最後は「image1」で終わるようにとの説明がある。

尚、この無料レンタル FTP サーバーにはほかの目的のファイル保存にも使える

サムネイルに画像を読み込む

仮登録が終わったらサムネイルの空白の窓を右クリック → 「サイトを選択しここに配置」の文字⑥がポップアップ → これをクリック → ※



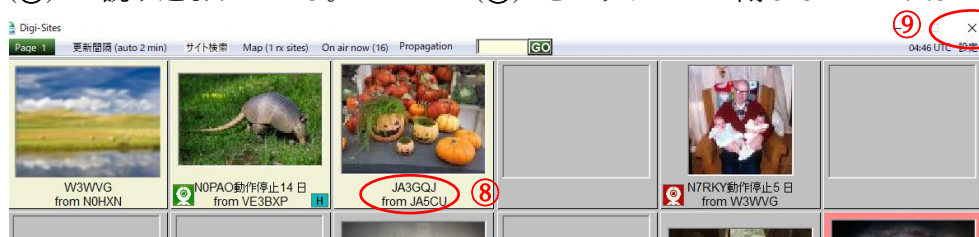
(図 16)

サイト（登録局）検索リスト（表 1）が表示される → 自分のコールサインをクリック → X (7) をクリックして表（画面）を閉じる → ※4

Digi-Sites サイト選択 === マウススクロールホイール使用 ===									
F5PTY	F5TGB	F6ATH p7	F6BAZ	F6BAZ-FT8					
F6CEE p7	F6DKZ	F6DSP p7	F6FOA p7	F6FOA-JT					
F6HDP	F6HNS p7	F8ASG	F8DHB	G0BUB					
G0GOO	G0HLM	G0KfV	G0LEF	G4APP p4					
G4BGQ p4	G4FUI p4	G4HRB	G4OAX p4	G4PEN					
G4RUJ	G4XGT p4	G4YTM	G6LSB p5,1	G7VQV					
HB9ACA p8,9	JA0AYH p11	JA0AYH-12 p11	JA0AYH-3	JA1FMU p11					
JA1FUM p11	JA1FUM/JA	JA1RCN	JA1SGC	JA1WDZ					
JA1WGR	JA1WGR-2	JA2AIB p11	JA2AUT	JA2CCV					
JA2FBE p11	JA2FBE-2	JA2FBE-3	JA2GRC	JA2GRC-3					
JA2GRC-C	JA2GRC-F	JA2GRC-N	JA2GRC-T	JA2VZ p11					
JA3BXH p11	JA3CLW	JA3EDA	JA3EQC	JA3EYP					
JA3GDF p11	JA3GQJ	JA3HDN	JA4CRT	JA4MZR p11					
JA4MZR-2 p11	JA4MZR-3	JA4QEJ	JA4QEI-2	JA4QYQ					
JA5BZ p11	JA5CU	JA6AKN p12	JA6BDI p12	JA6BDI-1					
JA6BUV p11	JA6BZH	JA6EEY p13	JA6EID p12	JA6EID-2					
JA6JSP p12	JA6LNC p12	JA6LNC2 p12	JA6LNC3	JA7ESW p12					
JA7ESW/RX p12	JA7KND	JA7LDL p14	JA7LDL-2	JA8AYD					
JA8ESK-1	JA9BCV	JA9BCV-3	JA9YR	JE1IHC					
JE1IHC-1	JE1PHS	JE3MKO	JE3MKO-1	JE3MKO-2					

(表 1)

※4 → サムネイル画面（図 16）に戻る → 選択した局（JA3GQJ）のサイトの画像 (8) が読み込まれている。 → X (9) をクリックして閉じる → ※5



(図 16)

※5 → サムネイル画面 (図 16) の背後にあったインストール終了画面 (図 17) が現れる → 「Finish」 ボタン (⑪) をクリック → ※6

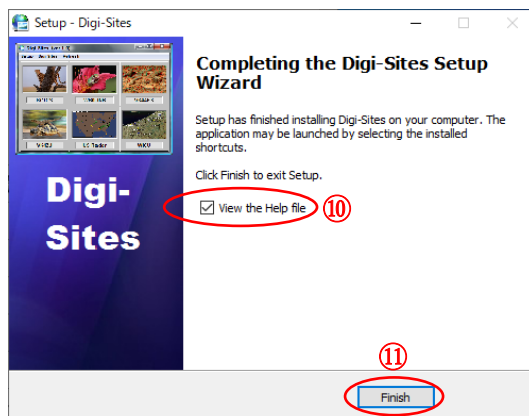


図 17

※6 → インストール終了画面で「View the Help File」 (⑩) にチェックマークを付けたのでバージョン 6.4 に至るまでの状況が説明されていると思われるメモ帳 (図 18) が開く → X (⑫) をクリックして閉じたらインストールと設定が完了する

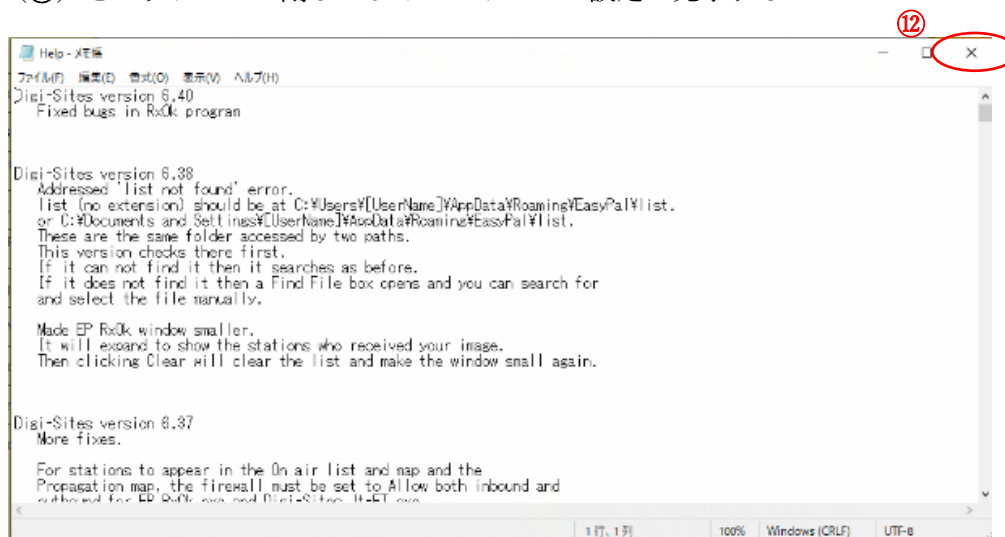


図 18

デスクトップにデジサイトのショートカットアイコン (図 19) が出来てインストールと設定が完了。次回からはこのアイコンを使ってデジサイトを起動する。

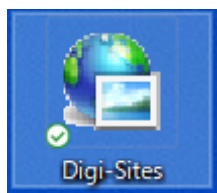


図 19

本登録の手続き

登録局のリストで自分のコールサインを確認したら仮登録した URL を W3WVG リチャードさんにメールして本登録をしてもらう。本登録をしないと自分のサイトは公開できない。

リチャードさんのメールアドレス : rcome@neo.rr.com

サムネイルの画像を右クリックして表示されるリストについて

サムネイルの画像を右クリックすると色々な機能のリスト (図 20) がポップアップする。



図 20

この画像を再表示 = 文字通り再表示するが受信直後であれば設定した更新時間を待たずに新しい画像に変わる。

最新の情報に更新 = ページ全体が設定した更新時間を待たずに更新される。

JA3GQJ の 30 最新受信画像 = サムネイルをクリックした当該局 (この場合は

JA3GQJ) が直近に受信した 30 枚の画像のサムネイルが開く。
JA3GQJ の TX1-TX5 送信画像 = 当該局 (この場合は JA3GQJ) 直近の 5 枚の送信画像のサムネイルが表示される筈だがすべてがエラーの表示になる。おそらく Easy Pal で送信したらここに画像が表示されるのではないだろうか？

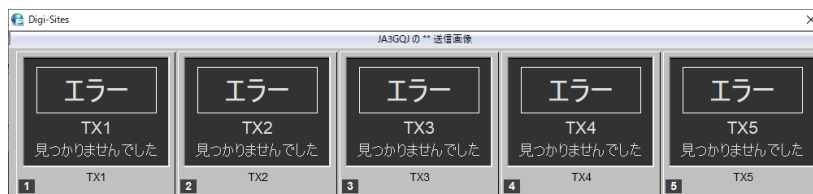


図 21

ウェブカメラ x x x = 当該局 (x x x) が Cam Url を設定 (図 22) している場合はそのウェブカメラの画像 (図 23) が見える。

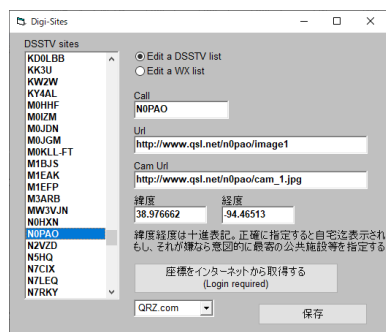


図 22

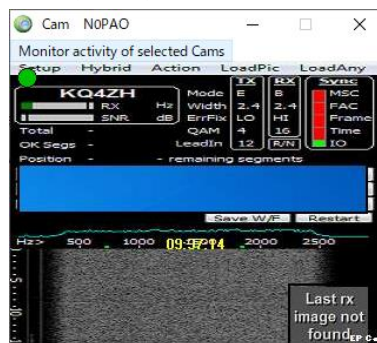


図 23

JA5CU からのメッセージをブロック = 送信局 (この場合 A5CU) の画像が表示されなくなる (図 24)。この時、画面を右クリックすると「JA5CU からのメッセージのブロックを解除」に変わっているのでこれをクリックして再表示する



図 24

の位置を地図で表示 = 送信局 (この場合 A5CU) と受信局 (この場合 A3GQJ) の位置が表示される (但し緯度と経度を設定している場合)。



図 25

をグーグルアースで表示 = 送信局（この場合 A5CU）と受信局（この場合 A3GQJ）の衛星写真ストリービューの位置が表示されるようだが、パソコンのウェブブラウザに依存するのか現在のところ当局では使用できない。

QRZ.COM でコールサイン参照 = 当該局が QRZ.COM に登録した住所、氏名（文字化け）、距離、方角などが書かれた画面がポップアップする（図 26）。

（「アップロード」というボタンの名前は「アップデート」の間違いだらう・・・おそらく QRZ.COM のデータからこのデータを更新するのではないか・・・）緯度、経度のデータが登録されていれば「Maps」ボタンで当該局の位置の地図が表示出来るようだ（図 27）。

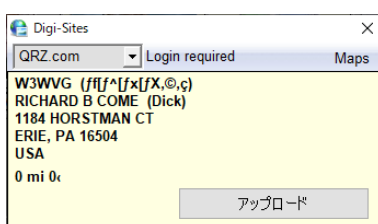


図 26



図 27

クリップボードへコピー = 所謂画像のコピーである。色々な使い道があろう。

デスクトップへコピー = デスクトップへ画像のアイコンが出来ている（図 28）。



図 28

画像をEメール = 画像が添付されたEメールが送れるのでは？（使用未経験）

Easy Pal TX 画面へ貼り付け = ?

画像保存 = 図 29 のように保存される（ファイル名は image1.jpg から始まるのか？）。

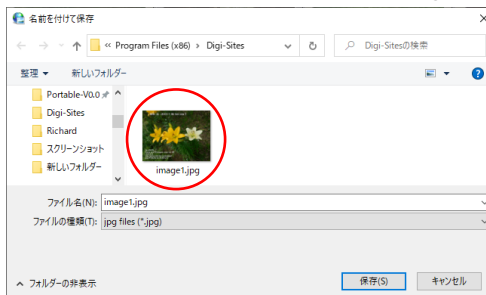


図 29

画像印刷 = 図 30 のように印刷確認画面が表示される。

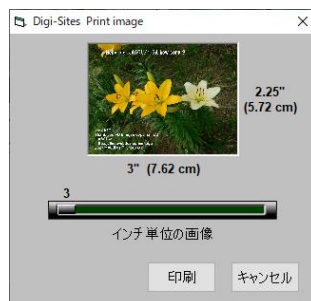


図 30

画像情報 = 図 31 のように送信局名から始まってかなり詳細な情報が書かれている。

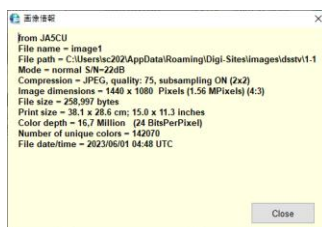


図 31

コール順に並び替え = 並び替えられて画像が詰めて表示されている（図 32）

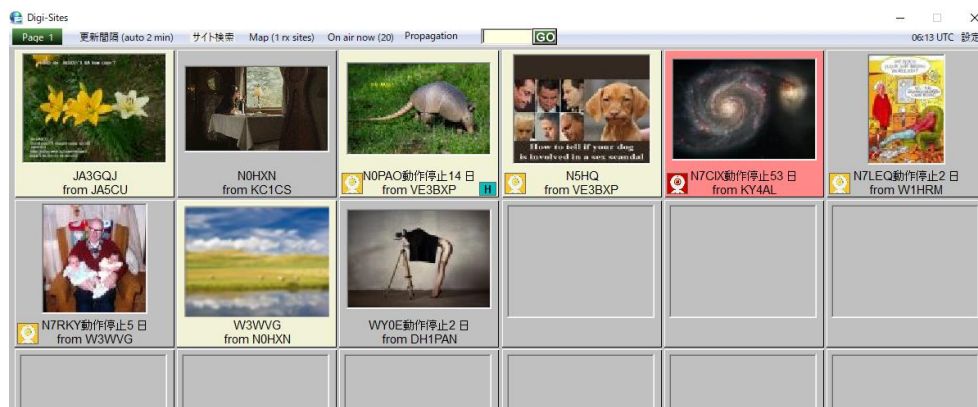


図 32

ここを空白にする = 当該サイト（画像）を削除するようだ。

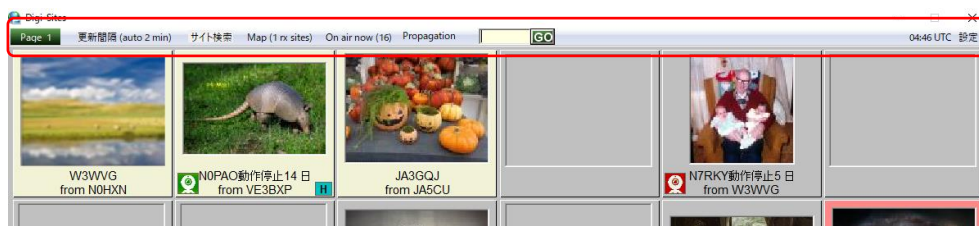
このページを空白にする = ページ全体のサイト（画像）を削除するようだ。

サイトを選択しここに配置 = 画像有、無（空白）に関わらずサイト（登録局）検索リスト（表 2）が表示される。現在、背景が水色のコールサインが選択されているが希望する別のコールサインをクリックするとサムネイルの画像が当該局の画像に変わる。

F6PTY	F5TGB	F6ATH	F6BAZ	F6BAZ-FT8
F6CEE p7	F6DKZ	F6DSP p7	F6FOA p7	F6FOA-JT
F6HDP	F6HNS p7	F8ASG	F8DHB	G0BUB
G0GOO	G0HLM	G0KFB	G0LEF	G4APP p4
G4BGQ p4	G4FUI p4	G4HRB	G4OAX p4	G4PEN
G4RUJ	G4XGT p4	G4YTM	G6LSB p5	G7VQV
HB9ACA p8.9	JA0AYH p11	JA0AYH-12 p11	JA0AYH-3	JA1FMU p11
JA1FUM p11	JA1FUM/JA	JA1RCN	JA1SGC	JA1WDZ
JA1WGR	JA1WGR-2	JA2AIB p11	JA2AUT	JA2CCV
JA2FBE p11	JA2FBE-2	JA2FBE-3	JA2GRC	JA2GRC-3
JA2GRC-C	JA2GRC-F	JA2GRC-N	JA2GRC-T	JA2VZ p11
JA3BXH p11	JA3CLW	JA3EDA	JA3EQC	JA3EYP
JA3GDF p11	JA3GQJ p1	JA3HDN	JA4CRT	JA4MZR p11
JA4MZR-2 p11	JA4MZR-3	JA4QEJ	JA4QEJ-2	JA4YQ
JA5BZ p11	JA6CU	JA6AKN p12	JA6BDI p12	JA6BDI-1
JA6BUV p11	JA6BZH	JA6EY p13	JA6EID p12	JA6EID-2
JA7JSP p12	JA6LNC p12	JA6LNC2 p12	JA6LNC3	JA7ESW p12
JA7ESW/RX p12	JA7KND	JA7LDL p14	JA7LDL-2	JA8AYD
JA8ESK-1	JA9BCV	JA9BCV-3	JA9YR	JE1IHC
JE1IHC-1	JE1PHS	JE3MKO	JE3MKO-1	JE3MKO-2

表 2

デジサイトのトップページの上に並んでいる文字に



Page 1 = デジサイトには30ページのサムネイルページがあり、これをクリックしてリストから希望のページのサムネイルを表示する。受信局の分類など（国別にページを分ける等）に利用できる。デフォルトは **Page1** の文字が書かれているが別のページを選択するとそのページの文字に変わる。

更新間隔 = クリックしたら設定時間に関係なくページの表示を更新する。

サイト検索 = クリックしたら登録局の一覧表が表示される。

Map(1 rx sites) = クリックしたら日本地図がでてきた。受信局の所在地の地図が表示されるらしい。

On air now(16) = カッコ内の数字はデジサイト使用中に変化するがデジサイトを立ち上げてワッチしているだけの局数なのか、実際に受信画像をアップするのに使っている局数なのかは現時点ではわからない。

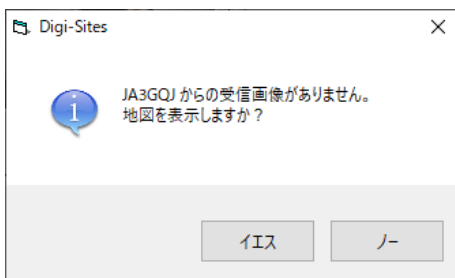
Propagation = クリックしたら日本地図が出てきた。現時点では詳細がわからない。

GO = コールサインを入力して「GO」をクリックしたら QRZ.COM 関連のデータが表示された。使い方は良くわからない。

画面の設定 (06:12 UTC 設定) をクリックして開くリストについて



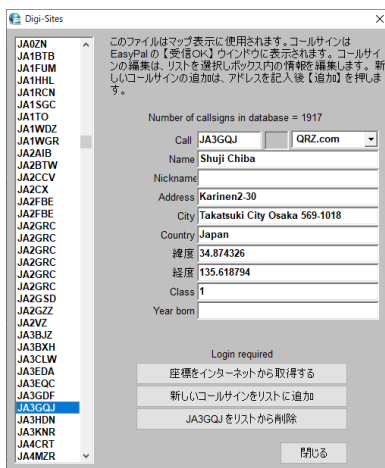
画像受信局を地図で表示 = クリックしたら次の画面が出た。自局が受信した局の位置が表示されるらしい。(緯度、経度の登録が必要?)



緯度経度設定で地図表示 = 自局の位置を地図に表示するための緯度や経度を入力するらしい。



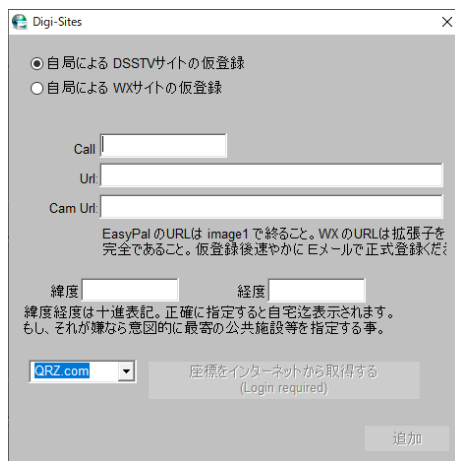
コールサイン/緯度/経度の編集 = このデータがどこでどう使われるのか現時点では不明。



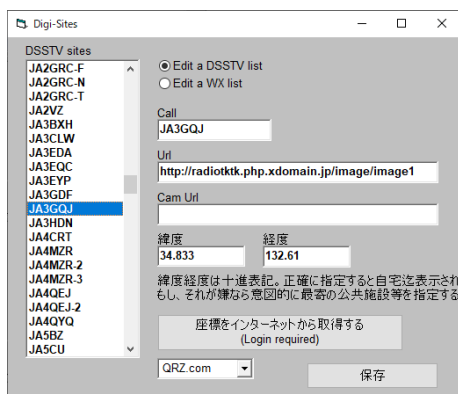
ページの編集 = デジサイトには合計 20 ページのサムネイルを表示する画面がある。デフォルトのページ名は Page1 から Page20 であるがこの名を変更したりページの表示の順番を変更したりすることができるらしい。ページリストの下にある上向きまたは下向きの矢印で表示の順番を変える。



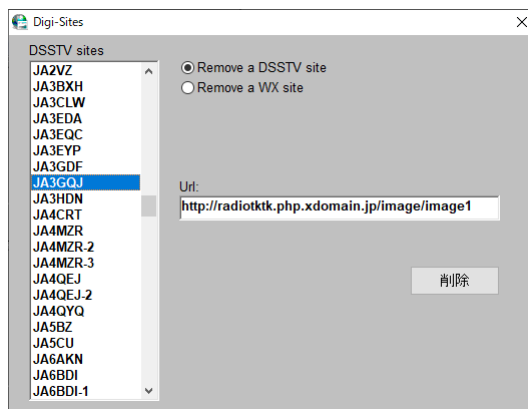
自局でサイト追加 = 自局のコールサイン、レンタルサーバーの URL、緯度、経度を入力した。Cam Url は使用しない。



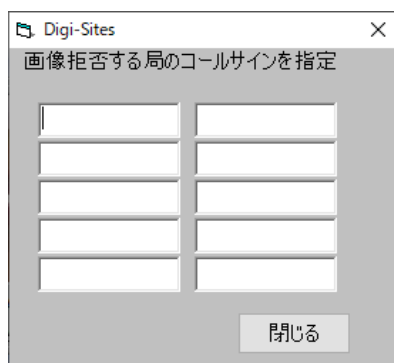
サイト編集 = サーバーの URL を変更したときに使われるのだろうか？



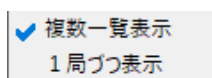
自局でサイト削除 = 自局をデジサイトのリストから削除するらしい。



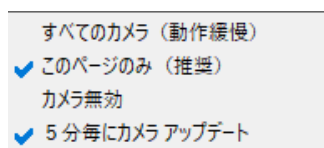
指定局の画像拒否 = リストに加えた局の画像はデジサイトにアップロードされないらしい。



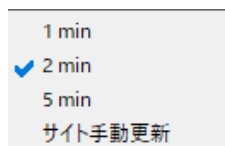
カメラ表示方法 =



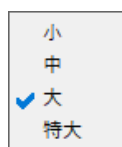
カメラ検知方法 =



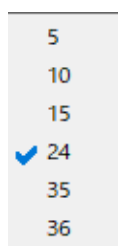
再表示間隔 =



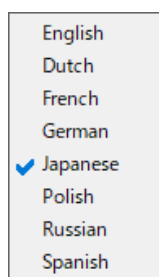
GUI サイズ =



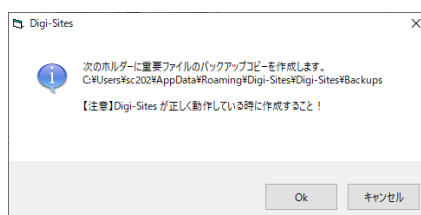
ページの枠数 = サムネイルの窓枠の表示数を選択できるようにデフォルトは24枠が選択されている。



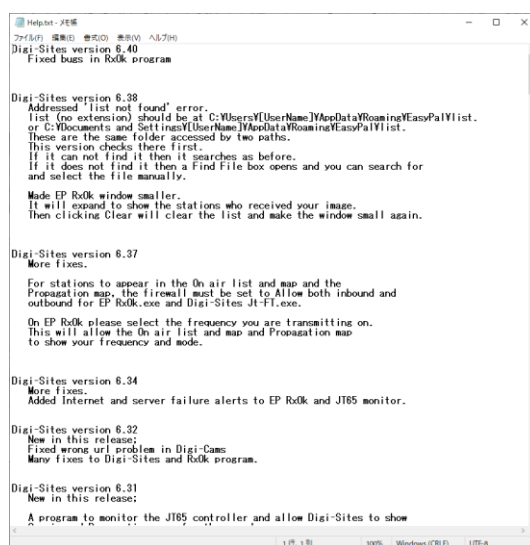
言語 = 8種類の言語が選択できるようである。



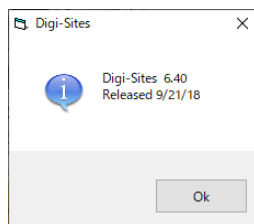
重要ファイルのバックアップ = 予め決められたディレクトリーにファイルがバックアップコピーが作成されるらしい。但し、デジサイトが正しく動作していることが条件になっている。



ヘルプ = バージョンアップの変遷のような内容の英文がメモ帳で開く。



Digi-Site の概要 = デジサイトのトバージョン 6.40 が 2028/9/21 に発表されたことが記されている。



デジサイトの用途

1. 単独で画像通信愛好家が受信した画像を見て楽しむ。
2. 画像通信愛好家が画像通信ソフトからアップロードしてお互い相手局のアンサーバックとして自局が送信した画像を相手のデジサイトで確認する。

As of 2 June 2023